

アルビレックス新潟後援会

平成19年度定時総会次第

日時：平成19年5月19日（土）

午前10：15～午前11：20

会場：新潟市天寿園 ホール

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. クラブ代表挨拶

4. 出席状況報告

5. 議 題

(1) 報告事項

- ① 平成18年度事業報告及び収支決算承認の件
- ② 平成19年度事業計画及び収支予算承認の件
- ③ レディースサポート会員新設承認の件
- ④ 新役員承認の件

(2) その他事項

- ① 後援会状況報告
- ② チーム状況報告
- ③ その他

6. 閉 会

以上

アルビレックス新潟後援会 平成18年度事業報告

自 平成18年4月 1日

至 平成19年3月31日

1. 会議の開催

①平成18年5月21日(日) 第29回理事会・平成18年度定時総会開催
73名出席 (新潟市 新潟テルサ研修室)

- ・平成17年度決算報告について
- ・平成18年度事業計画・予算について
- ・新役員承認について
- ・年会費の年度別取扱い承認について
- ・財政支援の時期・金額決定承認について
- ・会則一部変更について

②平成19年2月10日(土) 第30回臨時理事会開催
26名出席 (新潟市 新潟テルサ会議室)

- ・平成18年度収支見込について
- ・平成19年度収支予算案について
- ・レディースサポート会員新設について
- ・新役員承認について
- ・新行政区に伴う後援会地区割りについて

※レディースサポート会員新設・平成19年度収支予算案は時間内で合意を
みず再審議とする

③平成19年3月21日(水) 第31回臨時理事会開催
23名出席 (東北電力ビッグスワン)

- ・レディースサポート会員新設について
- ・平成19年度収支予算案について
- ・新役員承認について

以上、原案通り承認された

2. 主な実施事項(財政支援・地区総会、役員会・激励会)

- | | | |
|---|-------------------|-----------------|
| ① | アルビレックス新潟への財政支援事業 | 99,300,000円 |
| ② | 平成18年4月23日 | 白根地区総会 14名参加 |
| ③ | 5月10日 | 郡山地区総会 15名参加 |
| ④ | 5月17日 | 加茂・田上地区総会 32名参加 |
| ⑤ | 6月 9日 | 南魚沼地区総会 28名参加 |
| ⑥ | 7月14日 | 中条地区総会 40名参加 |
| ⑦ | 8月 2日 | 坂井輪地区役員会 12名参加 |

- ⑧ 9月30日 首都圏地区選手激例会 170名参加
- ⑨ 11月12日 柏崎・刈羽地区総会 60名参加
- ⑩ 平成19年2月10日 選手激例会 1450名参加

3. 会員拡大事業

- ①各地区後援会ホームゲーム観戦ツアー 22地区 (延べ3,580人)

三島・古志(寺泊)・(和島) 十日町 聖籠 燕 見附嵐南 上越 長岡
西蒲原 東頸城 南魚沼 郡山 柏崎・刈羽 三条 佐渡 新潟市南
小千谷 五泉 栃尾 糸魚川 坂井輪

②地区イベント

- | | | |
|------------|---------|----------------------|
| 平成18年5月26日 | 三条・下田地区 | 野澤・寺川選手トークショー |
| 5月28日 | 新津地区 | 鈴木・本間選手トーク&サイン会 |
| 7月1日 | 十日町地区 | クロアチアピッチにて選手とのサッカー教室 |
| 9月30日 | しろね地区 | アウェー観戦ツアー |
| 9月30日 | 新潟坂井輪地区 | アウェー観戦ツアー |
| 11月12日 | 柏崎・刈羽地区 | 選手とのサッカー教室 |
| 11月18日 | 豊栄地区 | レディース監督・選手激励、交流会 |
| 12月9日 | 東頸城地区 | サッカー教室 |
| 平成19年1月13日 | 中条地区 | 本間・田中選手交流会 |

③試合前イベント

- | | | |
|------------|-------------------------|----------------------------|
| 平成18年4月2日 | 新潟北地区 | たるきぬた(新崎樽ばやし) |
| 5月18日 | 見附・嵐南地区 | チアダンス(中越チアダンスチーム) |
| 8月19日 | 糸魚川・西蒲原・見附・南魚沼・聖籠・新潟島地区 | 六地区太鼓競演 |
| 9月24日 | 上越地区 | 川中島合戦再現 |
| 10月14日 | 中条地区 | 中条小学校マーチングバンド |
| 10月28日 | 聖籠地区 | 聖籠太鼓 |
| 12月2日 | 全地区 | 後援会旗を掲げ場内一周 |
| 平成19年3月11日 | 全地区 | 後援会旗を掲げ入場行進 |
| 3月31日 | 新発田・長岡・西蒲原・上越地区 | 東北電力ビッグスワン春祭りにて各地区の桜の名所をPR |

アルピレックス新潟後援会 平成18年度収支決算

自:平成18年4月 1日

至:平成19年3月31日


(単位:円)

収入の部	17年度実績	18年度予算	18年度実績	差異	摘要
法人会費	54,390,000	80,000,000	53,935,000	△ 26,065,000	1,797口×30,000
個人会費	113,170,000	130,000,000	110,420,000	△ 19,580,000	11,042口×10,000
その他の収入	34,221,836		3,363,633	3,363,633	
収入合計	201,781,836	210,000,000	167,718,633	△ 42,281,367	

支出の部	17年度実績	18年度予算	18年度実績	差異	摘要
財政支援事業	129,700,000	128,000,000	99,300,000	△ 28,700,000	
応援グッズ購入費	108,531	600,000	41,469	△ 558,531	
会員募集及び管理費	23,826,411	30,000,000	22,646,580	△ 7,353,420	アシストプレス購入・発送費
広報、宣伝費	620,478	1,000,000	558,003	△ 441,997	
支部支援事業費	107,000	1,000,000	255,870	△ 744,130	
その他の事業	8,873,528	4,000,000	6,359,657	2,359,657	激励会・総会・理事会費
人件費	25,703,369	30,000,000	25,269,631	△ 4,730,369	スタッフ7名・パート1名
法定福利費	3,175,452	3,300,000	3,283,823	△ 16,177	
交通費	2,527,983	3,000,000	2,747,565	△ 252,435	
支払手数料	1,260,959	1,800,000	1,450,046	△ 349,954	
地代家賃	720,000	800,000	720,000	△ 80,000	
接待交際費	163,380	600,000	7,000	△ 593,000	
印刷製本費	1,667,855	1,600,000	1,110,585	△ 489,415	
リース費	1,086,840	1,000,000	1,250,460	250,460	
研修費	0	100,000	0	△ 100,000	
雑費	250,148	500,000	565,483	65,483	
通信費	724,928	1,400,000	1,004,187	△ 395,813	
事務用品費	1,267,810	1,300,000	1,117,011	△ 182,989	
予備費	0	0	0	0	
支出合計	201,784,672	210,000,000	167,687,370	△ 42,312,630	
収支差額	△ 2,836	0	31,263		
前期繰越利益	48,756	45,920	45,920		
翌期繰越利益	45,920	45,920	77,183		

監査の結果、いずれも真実かつ公正であることを認める。

平成19年5月01日

監事 若杉武 監事 三浦正哉 

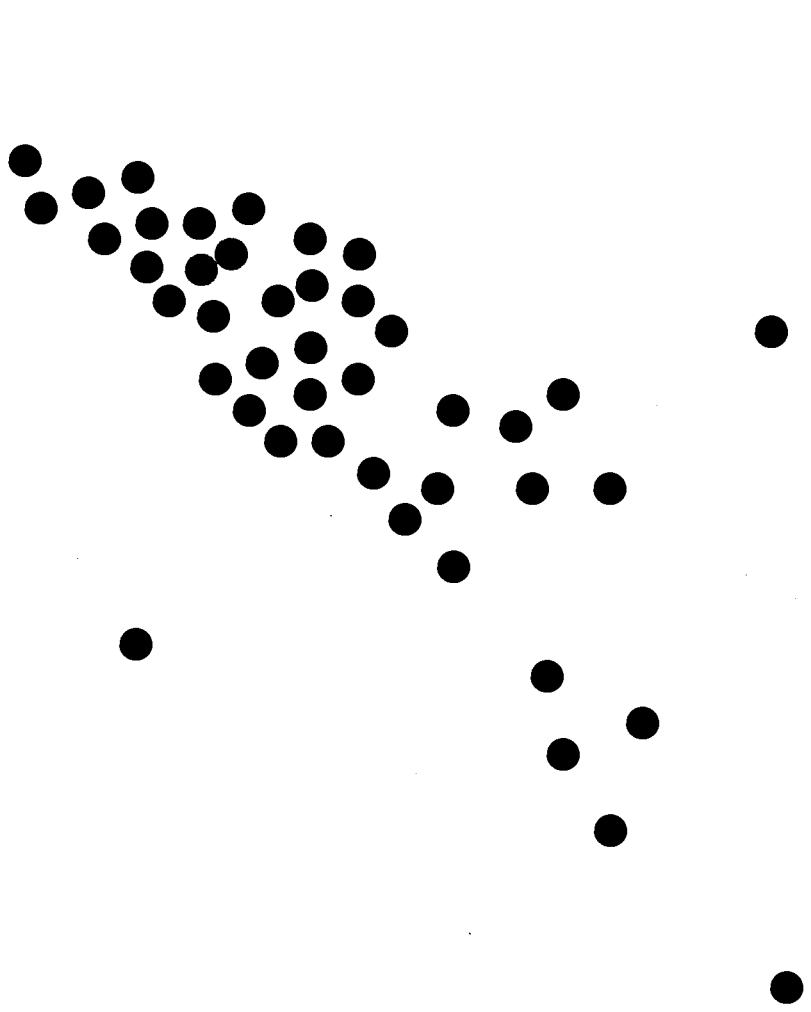
アルビレックス新潟後援会 地区後援会

市町村・地域単位で構成される地区後援会が活動の輪を広げています。

県内41地区、県外3地区

全44地区の地区後援会

1997年 (2地区)	中条・しろね
1998年 (10地区)	南魚沼・新井・新津 新発田・黒川・村上岩船 長岡・北蒲原郡南部郷 東蒲原・糸魚川西頸城
1999年 (11地区)	中蒲原郡・見附嵐南 栃尾・西蒲原・五泉 東頸城・加茂田上・燕 上越・豊栄・三条下田
2000年 (8地区)	十日町・佐渡・中頸城 小千谷・北魚沼・中魚沼 柏崎刈羽・三島古志
2001年 (9地区)	新潟西・新潟坂井輪 新潟新潟島・新潟南 新潟石山・新潟東 新潟中・新潟北・黒崎
2002年～2004年 (4地区)	首都圏・聖籠 関西・郡山



第2議案 平成19年度事業計画及び収支予算(案)承認の件

平成19年度事業計画

一、活動方針

アルビレックス新潟はJ1リーグ3年目となる昨シーズン、鈴木淳監督を迎え新生アルビレックス新潟としてスタートいたしました。シーズンの目標順位を7位以内とし、最後までアグレッシブな戦いを続けましたが、目標には届かず14位に終わりました。しかし、新入団選手、若手選手の活躍が目立ち、3選手が年代別の日本代表にも選出されるなど、今シーズンへ大きな期待を残す結果となりました。

昨年2006年はクラブ設立11年。10年ひとつの歴史をつくり、クラブも原点を思い返し、チームと共に「新生」のスタートを切りました。今年はクラブ設立12年。今年を“12=サポーターズイヤー”とし、次なる目標に向かってサポーターの皆様と共に歩んでいきたいと考えております。

我がアルビレックス新潟にはJ1リーグを戦い抜き、近い将来J1優勝を狙えるようなクラブになってもらいたい。レディースチームにはまずはL1で定着してもらいたい。そのためにまず今季は上位争いができるよう、チーム強化のため更なる財政面でのバックアップが必要です。

将来の3万人会員を目指し、チームサポートを前面とした参加型組織としてより強固なものにするため会員拡大に全力を傾注する。

併せて新潟県内外における青少年の健全育成とサッカーの普及・発展を図る。

二、事業計画

1. 組織の充実及び財政支援の確立

- イ) 各地区後援会の活性化・連携の強化・総会役員会実施
- ロ) ホームゲーム体験観戦ツアーの実施
- ハ) 会員の拡大と継続化
- ニ) ニコスカードへの加入促進

- (イ) 総会の開催 選手1~2名・会社代表・後援会地区担当が参加し、全地区で開催
今後予定…チームスケジュールと合わせながら各地区役員様と開催
日程を調整

2. 財政支援

イ) チーム強化費の一部として1億3千7百万円の財政支援を目指す

3. 広報活動

イ) ホームページの充実を図り、会員とのコミュニケーション向上を図る

ロ) 会員への会報誌の発行

ハ) ネット活用(情報伝達手段)の推進

4. 組織強化及び相互増進

イ) 新行政区に伴う後援会の再編と連携・連絡の強化

ロ) 普及部との連携強化を図る

(イ) 現 状

新潟県内 41地区

県 外 3地区(首都圏・関西・郡山)

今後の希望(1~2年)

新行政区における地区名の変更や、活動区割りの変更の必要性、あるいは現状維持でよいのかなど、全地区での総会および役員会で確認を行う

三、昨年のご要望事項に対する実施

イ) グッズ売店でのニコスカード使用を可能に

 E ゲート協売店で実施。今後、使用頻度、他売店の要望などを考慮し増設を含め検討

ロ) 一般の方でも後援会の内容がわかるように

 後援会ホームページのリニューアル(各地区の活動報告・PR) 各種媒体での告知増

ハ) 試合終了後にイベントなどを開催しては

 4月28日横浜戦(試合前)、5月6日甲府戦(試合終了後) ビアガーデン設置

四、目標

平成19年度 会費収入2億7百万円 財政支援を1億3千5百万円とする

内訳: 法人2,050口(17年度1,794口)、個人12,700口(17年度10,980口)とする

 " 600口(レディース) " 400口(レディース)

会費収入目標内訳 207,000,000円

18年度よりの継続	147,300,000
新規 法人(退会者復帰活動を含む)	12,900,000
新規 個人(退会者復帰活動を含む)	28,800,000
新規 法人(レディース)	5,000,000
新規 個人(レディース)	13,000,000
合 計	207,000,000

退会者復帰活動対象

1999年~2006年に退会した法人・個人

法人約1,300社 個人約10,000人

アルビレックス新潟後援会 平成19年度予算(案)

自:平成19年4月 1日

至:平成20年3月31日

(単位:円)

収入の部	18年度実績	19年度予算	差異	摘要
法人会費	53,935,000	67,500,000	13,565,000	既存会員 2,050口 L会員 600口
個人会費	110,420,000	139,500,000	29,080,000	既存会員12,750口 L会員2,400口
その他の収入	3,363,633	0	△ 3,363,633	
収入合計	167,718,633	207,000,000	39,281,367	

支出の部	18年度実績	19年度予算	差異	摘要
財政支援事業	99,300,000	135,000,000	35,700,000	
応援グッズ購入費	41,469	180,000	138,531	
会員募集及び管理費	22,646,580	25,000,000	2,353,420	アシストプレス購入・発送費用・HP
広報、宣伝費	558,003	600,000	41,997	
支部支援事業費	255,870	450,000	194,130	
その他の事業	6,359,657	4,000,000	△ 2,359,657	激励会・総会・理事会費
人件費	25,269,631	28,000,000	2,730,369	スタッフ7名、パート1名
法定福利費	3,283,823	3,500,000	216,177	
交通費	2,747,565	2,500,000	△ 247,565	
支払手数料	1,450,046	1,300,000	△ 150,046	
地代家賃	720,000	720,000	0	
接待交際費	7,000	200,000	193,000	
印刷製本費	1,110,585	1,800,000	689,415	
リース費	1,250,460	1,100,000	△ 150,460	
研修費	0	50,000	50,000	
雑費	565,483	400,000	△ 165,483	
通信費	1,004,187	900,000	△ 104,187	
事務用品費	1,117,011	1,300,000	182,989	
予備費	0	0	0	
支出合計	167,687,370	207,000,000	39,312,630	
収支差額	31,263	0		
前期繰越利益	45,920	77,183		
翌期繰越利益	77,183	77,183		

アルビレックス新潟後援会レディースサポート会員新設

趣旨 我がアルビレックス新潟レディースは、昨年、チーム発足4年目にして、念願のL1昇格を達成し、本年より「なでしこリーグ」のトップリーグで闘うこととなりました。

さて、今後、2007年にFIFA女子ワールドカップ、2008年に北京オリンピックと2つの大きな世界大会が控えており、レディースサッカーは今まで以上に注目されると思われませんが、近い将来、アルビレックス新潟レディースからレディース日本代表選手を送り出せるようなチームに成長して欲しいと考えております。

そこで、アルビレックス新潟後援会といたしましては、アルビレックス新潟がおこなう事業を全面的にサポートしたいと考え、新たにレディースサポート会員を新設し、レディースチームにご支援・ご声援を賜り、J1トップチーム同様の盛り上がりを目指してレディースチームのサポーターを増やし、同時にレディースチームの財政基盤をより強固なものとし、一日も早くL1リーグで上位を目指せるチームとなるよう全面的にバックアップをしたいと考えます。

概 要

会員資格 1. レディースチームを支援・応援する個人・法人とする。

年会費 1. 年会費 個人：5千円/口 法人：1万円/口とし複数口可。

特 典

	レディースサポート会員特典
1	モックなでしこリーグホームゲーム観戦チケット引換券 個人4枚/口：法人8枚/口
2	レディースチーム最新情報の送付：年間3回予定
3	後援会主催各種イベント優先案内（レディースチームリーグ報告会など）
4	会員証の発行

既存会員様はもちろん、既存会員以外の方でレディースチームだけを支援したい方にも広くご支援をいただけるよう、レディースチーム単独での入会をいただけるような体制をつくる。

第4号議案 新役員承認の件

一、 新理事就任の件

1. 新発田地区後援会 会長交代 木戸 寿明 様

3月7日新発田地区役員会開催

会則第15条3項の規定に基づき、本会の理事にご就任頂きたいと存じます。

以上

1. 平成19年度会員・入金状況(平成19年5月10日現在)

		法人(口)	個人(口)	実績(千円)	目標(千円)	達成率
H19年度	総会員数	1,457	9,475	② 138,460	① 207,000	67%
	継続会員	1,410	8,944	131,740	147,300	89%
	新規会員	47	531	6,720	59,700	11%
H18年度同期実績	総会員数	1,470	9,961	③ 143,710	192,000	75%
	継続会員	1,385	9,168	133,230	161,000	83%
	新規会員	85	793	10,480	29,000	36%
昨年対比	総会員数	99%	95%	96%		
	継続会員	102%	98%	99%		
	新規会員	55%	67%	64%		
H18年度実績	総会員数	1,798	11,042	164,360	192,000	86%
	継続会員	1,600	9,729	145,290	161,000	90%
	新規会員	198	1,313	19,070	29,000	66%
昨年対比	総会員数	81%	86%	84%		
	継続会員	88%	92%	91%		
	新規会員	24%	40%	35%		

2. 平成19年度新規会員・入金状況(平成19年5月10日現在)

	法人(口)	個人(口)	実績(千円)
目標	600	4,170	④ 59,700
H19年度	47	531	⑤ 6,720
H18年度同期実績	85	793	10,480
昨年対比	55%	67%	64%
H18年度実績	198	1,313	19,070
昨年対比	24%	40%	35%

5. 平成19年5月10日時点目標残(千円)

$$(\text{平成19年度全体目標}) - (\text{平成19年度実績}) = \text{目標残}$$

$$207,000 - 140,135 = \Delta 66,865$$

3. 平成19年度新規会員入会状況(平成19年5月10日現在)

	法人(口)	個人(口)	実績(千円)	目標(千円)	目標残(千円)	達成率
H19年度	47	531	6,720	59,700	⑥ 52,980	11%

4. レディースサポート会員入会状況(平成19年5月10日現在)

	法人(口)	個人(口)	実績(千円)
目標	600	2,400	⑦ 18,000
実績	18	299	⑧ 1,675